

高津区の福祉

# おあしす

希望の泉

第50号

令和2年3月1日



(社会福祉協議会の会章)

発行 社会福祉法人 川崎市高津区社会福祉協議会  
川崎市高津区溝口1-6-10てくのかわさき3階福祉パルたかつ内  
TEL 044-812-5500 FAX 044-812-3549  
<https://takatsuku-shakyo.jp/>  
E-MAIL: info@takatsukushakyo.com

発行人 富田 誠  
編集人 おあしす編集委員会

## 法人合併によりガバナンス強化

社会福祉法人川崎市高津区社会福祉協議会は、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会並びに市内の6区社会福祉協議会と、令和2年4月1日の合併に向けて、令和元年7月1日に法人合併契約を締結しました。

令和2年4月1日の合併後、高津区社会福祉協議会は、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会高津区支部（通称：川崎市高津区社会福祉協議会）となり、安定的かつ継続的にガバナンスを強化し、これまでの事業を継続しつつ、さらなる地域福祉の推進に努めてまいります。

今後とも格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





# 台風被害からの復旧を支援

高津区社会福祉協議会 会長 冨田 誠

令和元年10月の台風第19号で被災された方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。川崎市社会福祉協議会では初めての川崎市災害ボランティアセンター（以下災害VC）を10月15日に開設し、その後、延べ1,300名を超えるボランティアの皆様にご協力をいただき、約300件の支援に対応しました。

災害VCの運営につきまして多方面の方々からご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございます。そして、被災された方々の家屋の片付け・泥出し・清掃などのお手伝いにご協力いただきましたボランティアの皆様、関係機関の皆様にご心より感謝を申し上げます。皆様一人ひとりの行動の積み重ねが復旧を早め、被災された方々からも感謝のお言葉をいただいております。本紙面にてあらためてお礼を申し上げます。

高津区社協からも職員を災害VCの一員として派遣し、被災者からのニーズの電話受付係、現地調査、ボランティアとのマッチング、資材調整、等を担当させました。また、従来、高津区での歩行困難な方に行っている移送サービスで運転ボランティアをしていただいている方に、今回のニーズ連絡をいただいたお宅へボ

ランティアの方を送迎するボランティア活動もしていただきました。高津第三地区社協では炊き出しを行い、また、高津区ボランティアセンター事業企画部会からも微力ながら被災者宅の泥出し等に参加させていただきました。

災害VC開設についてはホームページへの掲示、SNSでの情報発信を行い、テレビや新聞等で報道されましたが、当初は開設したことの情報が十分行き届きませんでした。そのため、被災の大きかった地域の町会、自治会の会長へチラシを持参し、掲示板での掲示協力をお願いさせていただき、ローラー巡回やポスティングも行い、ボランティアニーズの発掘に努めました。また、11月9日に下作延小学校で行われた高津地区の防災訓練において、高津区社協のエリアで「災害VCの紹介」をさせていただき、地域の皆様への認知度向上を図りました。

近年、「何十年に1度の災害」が頻繁に起きているように感じており、望ましい事ではありませんが、今後も大きな災害が起きるように思います。区民の皆様と連携して災害復旧支援に取り組んでいきますのでご協力をお願いいたします。



災害VC受付



ボランティアのマッチング



被災地域での泥出し

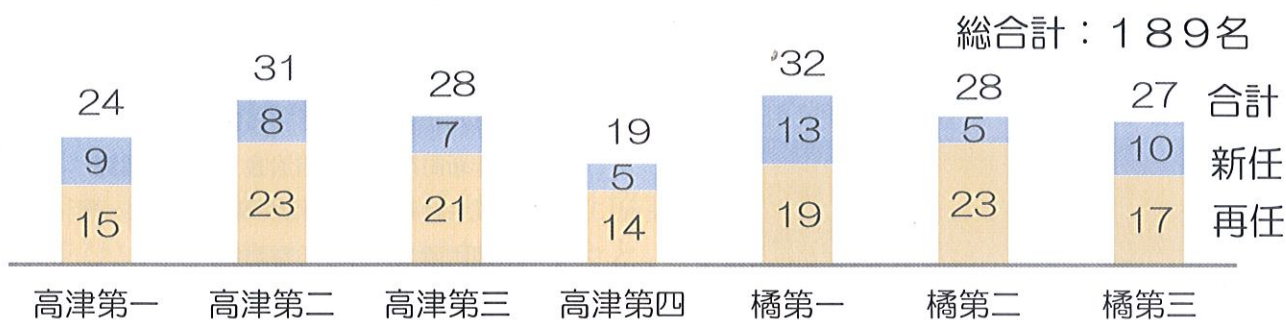


## 民生委員児童委員と連携し、より住みよい地域に

令和元年12月1日に民生委員児童委員（以下、民生委員）の改選が行われ、高津区では67名が退任され、189名が再任または新任の民生委員となりました。

民生委員は各町会・自治会から、社会福祉に対する理解と熱意があり、地域の実情に通じて積極的な活動が期待される方を選出いただいています。民生委員の皆様方にはたくさんのお力添えをいただくこととなりますが、地域福祉の向上のために、何卒よろしくお願いたします。

また、地域の皆様には、各地域の民生委員をご認識いただき、その方とも連携してより住みよい地域にしていくようにご協力をお願いいたします。



各地区の民生委員児童委員協議会の人数（令和元年12月1日時点）

## 新しくなった「レッツ号」をご利用ください！

高津区社協では、移送サービス事業を行っており、要介護2以上、もしくは身障手帳2級以上の車いす利用者または歩行困難な方を対象に、病院や施設などへ送迎しています。

昨年12月に溝口の造園会社、株式会社みつや園・代表取締役<sup>みつや</sup>三家<sup>まもる</sup>様から自動車を寄贈いただき、新たな福祉車両「レッツ号」が活動し始めました。三家様（令和元年11月逝去、享年79）からの「地域の福祉に貢献ができ、有効活用ができれば」、とのご意志に応えるべく、車両の選定にあたっては、10年以上稼働してきた従来のレッツ号と同様、利用される方が車椅子に乗ったまま乗車することもでき、また、座席に座る方も乗りやすいように回転可能な助手席を採用しました。運転はボランティアの方々に協力していただいております、新たなボランティアの方にも参加していただきやすいように従来より小型の福祉車両を選びました。新しくなったレッツ号をご愛顧いただきたく、よろしくお願いたします。





# みんなで創る“地域福祉の輪”

## ～あたたかいご寄付ありがとうございました～

### 共同募金

令和2年1月14日現在

戸別	10,529,053円
街頭・イベント	504,359円
法人	343,500円
校内	387,595円
職域・その他	759,621円
合計	12,524,128円

ご協力いただいた募金は、高津区社会福祉協議会の子育て支援事業、移送サービス事業、神奈川県内の社会福祉事業等の支援等に使用させていただきます。

### 年末たすけあい

令和2年1月14日現在

戸別	8,573,612円
街頭	118,953円
その他	49,900円
合計	8,742,465円

ご協力いただいた募金は、高津区内の年末たすけあい見舞金、ボランティア団体への配分等の福祉活動に使用させていただきます。

### 賛助会費

令和元年12月末現在

高津第一地区社協	1,058,000円
高津第二地区社協	1,577,000円
高津第三地区社協	1,040,000円
橘地区社協	1,520,000円
高津区社協	1,000円
合計	5,196,000円

社会福祉協議会の事業や活動にご賛同いただいた方々に会員になっていただき、財政面でも支えていただくものです。主に、高津区内の4つの地区社協に配分され、事業推進に使用させていただきます。

### 寄託金品 (令和元年7月～12月)

寄託金品をお寄せくださった団体や個人の皆様  
(敬称略・順不同)

### 寄託金 2,921,022円

- 川崎歌謡連盟 代表 山本 信平
- 竹内 敬二
- 神奈川県土建川崎中央支部
- 塚 伸秀
- 「さんま祭り」実行委員会
- 千年新町市営住宅自治会 矢口 昌克
- 株式会社みつや園 代表取締役 三家 護  
(車両購入にかかる寄附金)
- 桜井純恵チャリティーディナーショー
- 津田山フリージャーズ 井ノ口 雅子
- 匿名

### 寄託品

- 公益社団法人スコレ家庭教育振興協会
- 小野 征代
- 株式会社駒形屋
- 田中 利男
- 匿名



### 編集委員の新体制について

民生委員児童委員の改選での退任を機に、おあしす編集委員を担当していただいた横山滋様、小黑久男様、成田まゆみ様の3名が退任されました。皆様にはテーマの選定、執筆依頼、校正等を行っていただくなど、長年の活動に感謝いたします。

今回から新任の足立良雄、川田潔、坂本京子と、継続する神田幸一、川辺清三による5人の委員と事務局担当・佐藤での新体制となりますのでよろしくお願いいたします。

この広報紙は共同募金の配分金で作成されています。